

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク
2008 年度事業計画

1. 組織体制

理事会：

同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧

理 事 長： 八田英二（同志社大学長）

副理事長： 五島 洋（弁護士：弁護士法人飛翔法律事務所）

理 事：○岩淵貴史（公認会計士：監査法人トーマツ）

抱 厚志（(株)エクス代表取締役社長）

片山傳生（同志社大学副学長）

○眞下晋一（弁理士：三枝国際特許事務所）

松本敏史（同志社大学商学部教授）

中居成子（㈱ハート・アンド・キャリア代表取締役）

小川佳秀（宝印刷(株)営業部長）

○大谷康弘（公認会計士：(株) 関西ベンチャーインキュベーター代表取締役）

田中 譲（英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA〈日本語〉プログラム
アカデミック・ディレクター）

和田 元（同志社大学研究開発推進機構長）

辻内伸好（同志社大学リエゾンオフィス所長・知的財産センター所長）

○脇本裕正（株式会社アルマックインシュアランスパートナーズ執行役員）

監 事： 稲津喜久代（司法書士：あおぞら司法書士法務総合事務所）

○小田嶋淳（社会保険労務士：こころざし総合事務所）

※○印の方は総会での承認が必要

2. 今年度の事業計画案

事業名	事業内容
研究会を組織し、産学連携の様々な課題の解決に向けて取り組む事業	研究会の開催 ・ 土業研究会 ※自主研究会 ・ 同志社大学メセナ産学連携研究会 ※自主研究会 ・ 大学発ベンチャー認定制度研究会 ※自主研究会 ・ 会員相互交流促進研究会※自主研究会 ・ プロジェクト科目促進研究会※自主研究会
産官学連携の促進のための人的ネットワークを構築する事業	・ 自主研究会としてNPO法人会員相互の交流を促進する「会員相互交流促進研究会（前出）」の立ち上げを行い、新たな会員間の交流機会の創出を検討する。 ・ 異業種交流会（コラボネット）の開催（春・秋の開催） （起業家、ビジネスマン、弁護士、税理士、ベンチャーキャピタルの方々

	などが自由に交流する機会の提供)
産官学連携による起業家育成及びサポート事業	池田銀行、京都銀行と同志社大学とのベンチャーファンドへの協力・支援 ・ 京都銀行の場合は運営委員会の事務局を担当
	・ 会員向け経営セミナーの開催、経営支援相談室の開設
	同志社大学ベンチャー支援 ・ D-egg（大学連携型起業家育成施設）入居企業のサポート ・ 学生ビジネスプランコンテスト支援 ・ 大学発ベンチャー認定制度研究会による制度・運営設計の検討 など
産官学連携による技術移転をサポートする事業	・ 同志社大学保有特許の技術移転をサポート
情報誌発行やホームページによる広報事業	・ パンフレット作成 ・ ホームページの作成、メールマガジンの発行 （会員、非会員に関わらず、月に1度程度発行） ・ 会報の発行（2ヶ月に1回程度）
その他の事業	・ 事務局機能として小林氏（リエゾンオフィス文系産学連携コーディネーター）が加入した事を契機として、本NPOが産官学の「磁場的機能」を有する具体的な事業内容の検討を加速させる。 （学生への教育事業） ・ 同志社大学プロジェクト科目の申請 科目名：『企業コンサルタント実習～社長！これが御社の課題です～』 →NPOが主体となり各理事の協力の下、本格的なNPOとして提供するプロジェクト科目を行うべく申請した。 ・ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業「京丹波特産品のブランド化による地域活性化ー農畜産物生産者と若者による食文化ネットワークの構築ー」の実施

3. 同志社大学リエゾンオフィス、同志社校友会大阪支部産学連携部会（LCC）との連携

- ・ 同志社大学が採択をうけた「戦略展開プログラム（文部科学省）」のうち「同志社大学産学官連携戦略委員会」への参画「同志社大学産学官連携戦略委員会」（文部科学省「戦略展開プログラム」での実施項目）への参画
- ・ 異業種交流会（コラボネット）などの共同開催
- ・ 研究会などにLCC会員が参画。
- ・ 合同企画会議の開催（4半期に1度程度）

以 上